

日本の海岸線を歩く会 行動報告書

報告者 横山泰一

1. 概要

地域分類	近畿
歩行区間	スタート地点: JR 四日市駅
	ゴール地点: 二見浦
実施期間	2015年11月17日～11月21日
全歩行距離	約 102 km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢・期	歩行日数	備考
1	リーダー	横山泰一	13期	5	
2		甲田征三	12期	2	
3		住山 茂	12期	5	
4		山崎 隆	17期	5	
5		芳森佳子	OPUWV	5	
6					

3. 歩行の概要

	月日	出発地 ～ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	11月17日	四日市駅～白子	20km	横山、甲田、住山、山崎、芳森	
2	11月18日	白子～津	14	横山、甲田、住山、山崎、芳森	
3	11月19日	津～中道	23	横山、住山、山崎、芳森	
4	11月20日	中道～行部	23	横山、住山、山崎、芳森	
5	11月21日	行部～二見浦(夫婦岩)	22	横山、住山、山崎、芳森	

ルート図



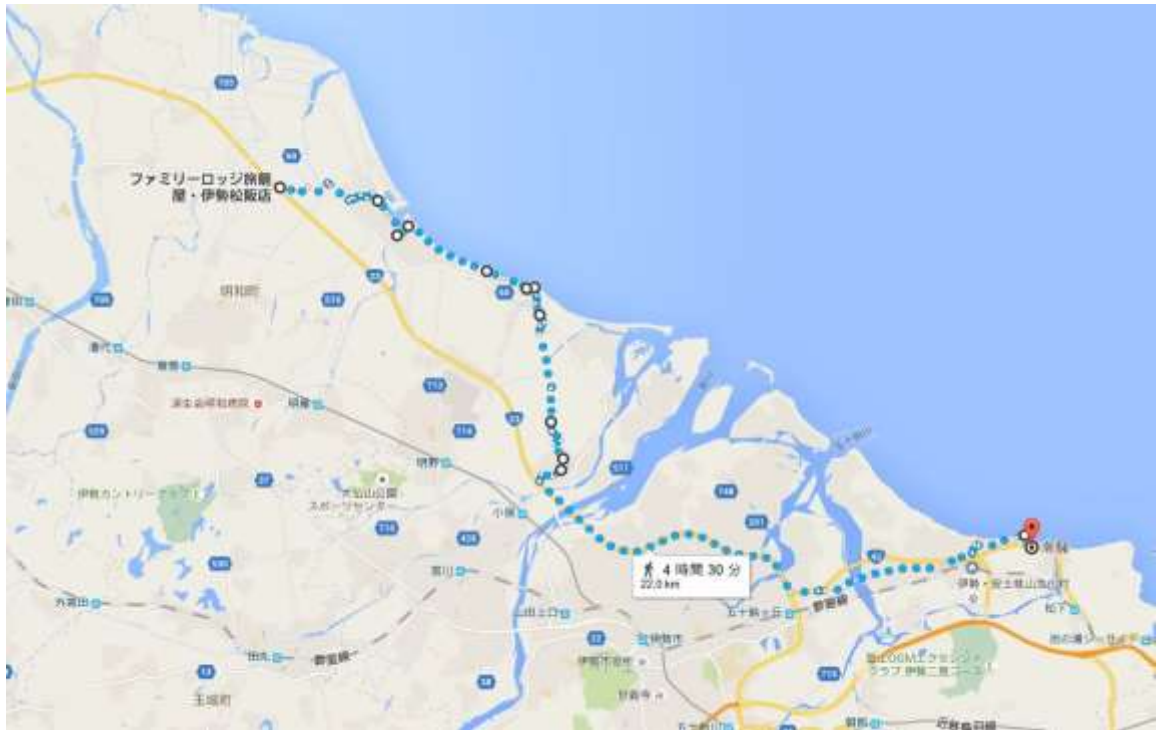
初日、二日目の歩行ルート



三日目昼までの歩行ルート



三日目昼から四日目までの歩行ルート



五日目の歩行ルート

4. 参加費

2,200 円 22 日人

個人の費用(横山の場合)

交通費 16,950 円

宿泊費 30,800 円

飲食費 15,600 円

合計 63,350 円

5. 歩行記録

工場地帯を除き、なるべく海岸沿いの道を歩く計画であったが、初日、二日目と雨模様の天気のため最短コースを歩いた。その後も昼食の場所の関係で、細かなルート変更を行った。最終目的地は伊勢市駅であったが、宿が二見浦に取れたので足を伸ばして二見浦(夫婦岩)に変更した。

三日目に甲田さんが都合により急遽帰ることとなり、4 人での歩行となった。

初日は桑名在住の7期伊藤喜文さんと中華レストランでお会いし、昼食をご馳走していただいた。伊藤さんにはこの他に観光地の紹介等大変お世話になりました。ありがとうございました。

コースは平坦でしたが、何本もの川が伊勢湾に注いでいるため、海岸から橋までの往復の距離が長く、忠実に海岸線をたどることが難しかった。食堂やコンビニが国道沿いに集中し、海岸線には店がほとんどない事もルート変更を余儀なくされた理由の一つでした。

天候は初日、二日と雨に会ったが、それ以降は天気に恵まれ、気温も最高気温は 23 度を超え、半袖で歩行できるほどでした。

11月17日

曇りのち雨

9:30 JR 四日市駅に集合

9:35 歩行開始

10:45 小倉橋 県道6号線から海へ向かう。

10:20 磯津漁港 再び6号線に戻る。

13:00 海山道飯店 6期伊藤さんと一緒に昼食

14:15 午後の歩行開始 雨が降り出したので最短ルートに変更し、6号線を白子方面へ進む。

15:15 大黒屋光太夫記念館見学

伊勢白子の漁師光太夫は仲間とともに遭難してロシアに漂着し、数年後にエカテリーナ2世のはからいで日本へ戻り、帰国後江戸に留め置かれて蘭学の発展に貢献した数奇な運命を持つ人物。

15:30 旧街道の面影を残す街並みを見ながら宿へ急ぐ。雨が激しくなってきた。

16:50 民宿魚要(うおよう)到着



四日市駅で出会ったおばちゃん達と出発前の記念写真



小倉橋を渡って河口へ向かう



磯津漁港を歩く



伊藤さん(7期)(写真右端)に御馳走になった中華料理店前で



大黒屋光太夫記念館にて

11月18日

曇り時々雨

7:00 朝食

8:05 出発 曇り、昼前から雨の予報

8:20 鼓ヶ浦

9:10 川を渡るため国道へ出る。ここからは国道を歩く。

10:00 千里 雨が降り出す。

11:00 小川町

12:10 昼食

13:10 午後の歩行開始

雨 23号線を津駅前宿に向かう。

13:47 ドーミーイン津に到着

朝のうちだけ海岸の堤防上の道路を歩き、その後は雨模様の天気であったため最短ルート歩いた。



出発前の記念写真



民宿のご夫妻に見送られて出発



鼓ヶ浦の海岸



カモメが整列して……



何を見ているの？



津駅近くの甲田さんが見つけた美人女将の店で夕食

11月19日

曇りのち晴れ

6:30 朝食

7:30 都合で急遽帰ることになった甲田さんを津駅で見送ってから歩行を開始した。天気は晴れたが風が強い。海岸線を目指して東進する。

8:10 海岸線堤防上に出る。

海辺ではシロチドリが編隊飛行をしていた。

8:30 港町 フェリー乗り場

9:15 阿漕ヶ浦

松並木の美しい海岸線に出ると「阿漕ヶ浦伝説発祥の地」の標柱がある。ここはその昔、伊勢神宮に供する魚を獲るところで、禁漁とされていたのに漁師が密漁して処罰されたことを謡曲にした。この海岸はやがて御殿場海岸の海水浴場につながる。たくさんの海の家が並んで、「残酷焼き」など磯料理の看板が並んでいる。海水浴シーズンには賑わうようだ。

9:55 競艇場

11:15 津香良洲大橋

12:20 香良洲公園

三重海軍航空隊予科練習生戦没者慰霊碑がある。少し離れたところに香良洲神社があるが素通りした。

海岸を離れ食堂を探しながらしばらく歩く。昼食に予定していた寿司屋が休みで、スマホでレストランを探しながら、雲出古川を渡り、国道23号線を目指した。たどり着いたレストランはまったく違う店名で驚いたが、道を間違えて、別のレストランにたどり着いたことが後でわかった。

13:15 昼食

地図読みを間違えたおかげで美味しい昼食が食べられた。この店は女性客ばかりで混雑していた。我々のすぐ後に来た人は席がなかった。

14:15 歩行開始

雲出古川を渡り直し、続いて香良洲大橋で雲出川を渡り、宿のある中道町を目指す。

集落のある細い道は曲がりくねっていて、五万分の一の地形図上からも昔からの道とわかる。伊勢神宮の裏街道で伊

勢神宮にお参りする前に香良洲神社にお参りするのための裏街道であると地元の人が教えてくれた。歩いている人を初めて見たと驚かれた。アスファルト舗装で下部が隠れた「右さんぐう道」と書かれた石の道標を見た。もう少し、歴史遺産に配慮が欲しい。裏街道の説明看板もなかった。歩く人がいないのも当たり前と感じた。

15:30 宿のニューサカモト中道店到着

旧街道散策した。国道を渡り、六軒駅の近くから細い曲がりくねった道を歩いた。所々、石の道標と常夜灯がある。字はかすれて読みにくい。三渡川を渡り、国道にかかった橋を渡り返して宿に戻った。

帰ってから調べたことだが、香良洲神社の祭神は天照大御神の妹神とされる稚日女命(わかひるめのみこと)で、天照大御神を祀る伊勢神宮と一緒に参りしないと片手落ちとされていたようだ。



都合で急遽帰ることになった甲田さんを津駅で見送る



堤防上の通路(道路ではない)は車が通り油断できない



シロチドリの編隊飛行
思わず見とれてしまいました。



漁港を歩く



松並木が美しい海岸



伝説発祥の地の看板



阿漕浦に行く



美しい海岸も流木の山



旧伊勢街道の道標が衰れ



旧街道の面影が残る常夜灯



石の道標は結構大きい

11月20日

晴れ

7:35 歩行開始

7:53 三渡大橋

三渡川を一番海寄りのバイパスの橋で渡った。これで昨日からこの川を3度渡った。三渡川河口ではアサリ漁をしていると思われる人々や干潟で水鳥が餌を狙っているのどかな風景を見ながら歩く。

9:40 獵師町

堤防下にアサリの加工場が並んでいる。アサリを選別したり、殻から取り出す作業を見学した。

10:00 川原 国道下

10:40 西黒部町

少し早いが、この先に食堂等がないことから、11時開店との情報もあり、ここの鰻屋で昼食とする。

11:00 昼食

11:50 午後の歩行開始

12:35 松名瀬干潟

干潟に石を積んだ歩道があり先端の「から崎」を回り、砂州を通って吹井ノ浦へ出た。

吹井ノ浦ではパラモーター(モーターパラグライダー)の人々と交流した。

15:15 下御糸橋

16:00 ファミリーロッジ旅籠屋伊勢若松店到着



出発前の記念写真



三渡大橋を渡る



アサリ漁



三渡川河口



アサリ選別作業見学



剥き身作業



松名瀬干潟



から崎をめざす



砂洲の部分歩く



パラモーターの人々と交流



いとも簡単に飛び立った



パラモーターが追いかけてきたので挨拶



本日の宿ファミリーロッジに到着

11月21日

晴れ

8:00 出発

かけちから発祥の地、在原業平に所縁のある業平松、民家の路地奥にひっそりと祀られたエビス社とその前に禊場跡があったり、伊勢神宮に近い関係もあり歴史的なものが各所にある。ゆっくりと時間をかけて訪れてみたい所だ。

9:00 東大淀町

堤防上の通路を歩く。

9:50 村松漁港

宮川を渡るため海岸線を離れ、細い道を選んで宮川大橋を目指す。

11:30 宮川大橋

昔は橋がなく、お伊勢参りは「渡し」で宮川を渡った。ここが磯の渡しで、この他に2箇所あったようだ。

12:06 昼食

13:08 午後の歩行開始

13:50 勢田川

15:20 二見浦

歩行を終了し、夫婦岩を眺めながら宿へ。

15:40 民宿潮騒到着

後から宿泊を申し込んだ芳森さんは民宿あさひに素泊まりで泊まることとなったが、食事は潮騒と一緒に済ませた。



歩行開始



何かと思って立ち寄った神社

「かけちから」とは伊勢神宮神嘗祭で玉垣に掛けられる稲束



宮川を渡る。左手の堤防上に昔の渡し跡の石碑が見える。



ゴールの二見浦に到着



夫婦岩



宿泊した民宿

しめ縄飾り

伊勢地方ではほとんどの家や会社の玄関にしめ縄飾りが付いている。しめ縄には「笑門」と書かれた木札が付いている。帰って調べたら一年中飾るのが風習で、魔除けの札には、「笑門」の他に「蘇民将来子孫家門」その右に「七難即滅」左に「七難即生」と書かれたものが一般的のようだ。蘇民将来子孫家門を縮めた「将門」が平将門に通じることから「笑門」となったという。



しめ縄飾り 1



しめ縄飾り 2

反省点・今後の課題

海岸沿いを忠実にあるく難しさを実感した。その理由は以下の通り。

- ・ 海岸沿いの集落にバス路線はあるが、一日の本数が非常に少なく、午前・午後に1本が運行されている状況のところがあり、バス利用をあきらめた。
- ・ 川を渡る橋が河口付近になく、1~2km 上流へ迂回することとなる。
- ・ 海岸線の道路にはレストラやコンビニ等がなく、昼食を調達できない。事前に候補となるレストランを調べてルートを決めたが定休日まで調べていなかった。

行程にゆとりを持って、楽しみながら丹念に海岸沿いを歩くのが良いと考える。

6. 宿泊した宿の評価

宿名	料金	食事内容	部屋	風呂	トイレ	接客	総合評価
民宿魚要	朝食付き 5,500 円	夕食 1,500 円 飲み放題 1,500 円	和室、2 人/室	別棟 ○	○	○	○
ドリーミン 津	朝食付き 7,290 円	夜はラーメンが無料、 朝のバイキングは良 かった。	ツインの部屋をシ ングルで使用。 綺麗でした。	天然温泉 ◎	◎ 普通のホ テル	◎	◎
ビジネスホ テルニュー サカモト	朝食付き 4,000 円	居酒屋併設 魚が新鮮でボリュー ムがあり、ご飯は食 べられなかった。特に はまぐりの酒蒸し(ア サリ鍋)とブリの煮付 けが忘れられない。	ツインの部屋 ビジネスでの連泊 向き？	△	△	△	○ 居酒屋の料 理とおじさん 二人のキャ ラが好評。こ れだけでも 泊まる価値 あり。
ファミリーロ ッジ旅籠屋 伊勢松坂店	素泊まり 4,050 円 (1 室 2 人 利用)	朝はパンのサービス がある。 近くのコンビニから食 材を調達して部屋で 食べた。結構豪華に できた。	ベツルームに小 さなテーブル。 通路に面して窓が あり、カーテンは あるが、女性は嫌 かも。	○ 普通のビ ジネスホ テル	○ トイレに手 洗いがな い。	○	○
民宿潮騒	2 食付き 8,800 円 (通常料 金 7,500 円)	魚が美味しい。 ご飯の炊き方が悪 い。 特別料金(1,300 円 x4 人)でサザエのつぼ 焼きと大アサリが各 自に、アワビと伊勢海 老のお造りが各 1 つ 出た。	和室	△ 一人用の 狭い風呂	○ 簡易水洗	○	○

料金は一人の金額

トイレの評価 × 和式、△ 洋式、○ ウォシュレット、◎ ウォシュレットで清潔

食事の例



民宿魚要での夕食



民宿潮騒

「日本の海岸線を歩く会」のご紹介

私たちの会は、首都大学東京(旧東京都立大学)ワンダーフォーゲル部の卒業生および現役部員で構成されており、日本の海岸線約26000kmを歩いてぐるっと一周する計画を立て、2013年4月に東京の日本橋をスタートして現在歩行を続けているところです。

歩き方としては、メンバー各々が部分的に歩いて繋ぎ合わせ、最終的にぐるっと一周する形で繋がることを目指しております。

車などを使わず”歩く”ことにより、そこに住む人々との交流を図り、各地の風土・文化の理解に努め、日本再発見の礎とし、さらに”歩く”という人間の基本的な動作を通して、健康の維持・増進を図ることを目的としております。

我が部は創部以来約60年、卒業生および現役部員の総数は約500名になりますが、一つの目的にそって多くの仲間が集まり、世代を超えて交流出来ることも、大変有意義なことと考えております。

ぐるっと一周が繋がるまで何年掛かるか分かりませんが、歩いている途中で出来るだけ多くの方々と出会い、少しでも交流が図れば大変嬉しく思います。

首都大学東京ワンダーフォーゲル部
日本の海岸線を歩く会
会長 江守 善昭

1	年月日 :
	名前 : 岩崎 昭子 母
	地名 : 四日市市蔵田 6-16
	感想など : 月形を達せられる事祈りのたしです
2	年月日 :
	名前 : 鎌田 隆雄
	地名 : 津市忠告伊倉津町 1546
	感想など :
3	年月日 :
	名前 : クラニ子
	地名 : 津市香良洲町
	感想など : 健康に気をつけてがんばって下すね
4	年月日 :
	名前 :
	地名 :
	感想など :
5	年月日 :
	名前 :
	地名 :
	感想など :